

第535号

令和元年5月20日

HADANO NEWS

はだの商工会議所

毎月1回20日発行

発行・編集 秦野市商工会議所 発行人 栗原政男
〒257-8588 神奈川県秦野市平沢2550-1 TEL81-1355 FAX82-0273
http://www.hadano-cci.or.jp/ E-mail:info@hadano-cci.or.jp
定価一部20円 ※購読料は会費の中に含まれています

市内最大の産業イベント

第44回 秦野市商工まつり

5/25日(土)・26日(日)

秦野市文化会館において開催



第44回を迎える秦野市商工まつりが、5月25日(土)・26日(日)の両日、秦野市文化会館を会場に開催される。

このイベントは、秦野市の産業振興を目的に毎年行われているもので、今年も59店、5団体の出店をは

じめ、市内企業の工業製品展示コーナーや住宅、プロパンガスの相談コーナーなどを開設。このほか姉妹都市長野県諏訪市の物産展なども出店する。

さらに今回も、東海大学チャレンジセンターの『こどものかがく広場・ステージショー』を開催。「バンジージャイム実験ショー」や「芳香剤の作製」などが予定されている。

祭り会場を盛り上げるアトラクションとしては、子供たちに人気の「キャラクター&戦隊ショー」をはじめ、「秦野観光和太鼓の演奏」「さんさ踊り」「よさこい踊り」「音楽隊の演奏」などが催される。

この他にも毎年、来場者を楽しませてくれる秦野生花商組合協賛の切花の無料配布や、市内大型小売店、企業の協賛による「おたの市民抽選会」など、盛りだくさんのイベントが繰り広げられる。

開催時間は、両日とも午前10時から午後4時まで。催し物の詳細、出店各店の情報については、スマホ専用画面で見やすくなった秦野商工会議所ホームページでご確認ください。

<http://www.hadano-cci.or.jp/>

5月9日(木)常議員会を開催 平成30年度

事業報告・収支決算を審議

5月9日(木)、商工会議所において常議員会を開催。

平成30年度の事業報告・収支決算について審議が行われた。

事業報告においては、創立70周年記念事業として開催した「会員交流会」「秦野の100年企業」「タイ視察研修会」。日本たばこ産業(株)「安全性研究所」の跡地活用、最低賃金制度の見直し等の陳情・要望活動。国の経営発達支援計画に基づく小規模事業者向け支援等、各実施事業を報告。

収支決算では、事業所数の減少等により会費が前年対比で75万円余りの減収となったものの事業収入の増が図られたことにより前年度並みの剰余金を確保。総額4億16710千円の収支報告について審議がされ、原案どおり承認された。



秦野の新たな観光資源を求め 「ジビエ」事業を視察!!

当所佐野会頭は、秦野の新たな観光資源として、丹沢に多く生息する「鹿」に着目。

「ジビエ料理」の全国的普及を図る一般社団法人日本ジビエ振興協会の代表理事 藤木徳彦氏が営む長野県茅野市の「オーベルジュ エスポワール」を5月8日(水)、市や市内の飲食店主とともに視察した。

現地では、藤木氏の特別アレンジによる「ジビエ」料理を堪能した後、藤木氏並びに協会の鮎澤常務理事より日本におけるジビエの現状について、家畜とは違う流通ルールや捕獲時処理の課題、高い栄養価を持つジビエの魅力と可能性について話を伺

うことが出来た。佐野会頭は今回の視察を機会に、今後も地域の関係者とジビエの活用について意見交換を進めることとしている。



入会申込事業所一覧

Fuji精工 (戸川)金属加工業	滝井 清
大城電設 (三屋)電気設備工事	大城三男
(有)ケーユー商事 (中井町)機械工具の販売、防水工事	植木真弓
(株)アライバル (曾屋)自動車販売業	永田卓也
(特非)秦野にぎわい創造まちづくり 久保寺邦夫 (本町)まちづくりの推進、観光振興等	

代表者等変更事業所

(株)華屋酒販 高橋 丈夫 → 高橋 克実
スタンレー電気(株)秦野製作所 所長 石川嘉納芽 → 高野浩和

(順不同・敬称略)

秦野市の施設に愛称を付けませんか?

～提案型ネーミングライツの
パートナー企業を募集しています～

提案型ネーミングライツとは、愛称を付けたい施設を自ら選び、ネーミングライツ料とともに提案してもらう手法でご応募いただく制度です。

本市が所有する公共施設の中からお気に入りの施設を選び、愛称を付けて広告宣伝を行いませんか。ネーミングライツは、単なる企業広告ではなく、地域に貢献するという姿勢を明らかにすることにより企業イメージの向上も図れる取組です。

ネーミングライツ料の代わりに施設の維持管理など、市民サービスの向上につながる提案も受け付けます。

募集期間	随時募集をしています。
応募資格	市内、市外を問わず、1年以上継続して事業を営んでいる企業又は団体とします。また、税の完納、風営法、暴対法等の除外規定を設けています。
対象施設	スポーツ施設や文化施設、公園など主に市民が利用する施設を対象とします。
応募方法	応募の前に事前相談を行ってください。事前相談を行ったうえで、応募書類を提出していただきます。 ※詳しくは、市ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。
問い合わせ	市財産管理課財産管理担当 ☎(82)5124)までご連絡ください。

4月29日(月)

鶴巻温泉春まつり開催!!

恒例の鶴巻温泉春まつりが4月29日(月)、鶴巻温泉北口広場において開催され、1万7千人余りが来場。当日は地域の飲食店や団体などが



多数出店。特設ステージでは、キヤラクタージュウや踊り、歌謡ショーなどが終日繰り広げられ、来場者はGWの一日を大いに楽しんでいました。

5月15日(水)

ビジネススキル基礎講座を開講

当所では、5月15日(水)、新入社員向け「ビジネススキル基礎講座」を参加者12名で開講。

講師は、(株)SINSEI 代表取締役 鈴木むつみ氏が務め、社会人としての意識と心構えや、ビジネス基礎スキルについてロールプレイングなどワークを中心に実践的な基本トレーニングが行われた。参加者は、企業の顔として適切なコミュニケーションやビジネスマナーを身につけるため、真剣なまなざしで取り組んでいた。

快速企業に学べ

「宮崎県内」でなくてはならない
存在となったコープみやざき

宮崎市に本部を置く「生活協同組合(生協)コープみやざき」という生協スーパーがある。設立は1973年、「宮崎市民生活協同組合」として、当初は690人の組合員でスタートした。設立の翌年の売上高は1億円弱、組合員数は1600人であったが、その後はほぼ一貫して業績を右肩上がりに伸ばし、2017年度は、売上高300億円、組合員数25万人にまで拡大している。

スタート当初は牛乳などの共同購入のみであったが、1988年には、組合員の要望が強かった店舗を開店し、今や宮崎県内全域に15店舗を構える。そればかりか、宮崎県内の世帯加入率も53%に上り、宮崎県民にとって、なくてはならない生活支援施設になっている。

全国各地の生協スーパーだけではなく、全国規模の大型スーパーであっても、この45年間は出店・退店を繰り返してきたが、コープみやざきは、退店が1店舗もないという優等生である。

その最大の要因は、設立者であり顧客である組合員の幸せ・満足度向上のため、コープみやざきの役員が、この間、基本スローガンを胸に全社一丸となつて、「良いお店づくりにまい進してきたことである。

基本スローガンの内容は、「私たちの供給する商品を中心に家族のだん

らんがはずむこと」をめざします」である。このスローガンに基づき、実施されている施策の一つが、組合員から提出される「よくするカード」「よかつたよカード」である。その提出枚数は、年間なんと8万枚以上だという。加えて言えば、そのカードに書かれた提案が、ことごとくお店づくり・品ぞろえなどに生かされているというからすごい。

また、コープみやざきでは、利用者満足度調査を実施しているが、最新のデータで、その満足度は92.6%となっている。さらに、全国の生協店舗利用者に対し、「生協総合研究所」が顧客満足度を調査しているが、その満足度も他の生協に比べ抜きん出て高くなっている。

その理由は、職員満足度を高めるため、役員・幹部職員が、組合員に良いサービス・良い商品を提供するための行動を実践してきたからである。例えば、全職員を定年なしの無期雇用とし、一人一人の職員の生きがいと働きがいを重視した労務施策を講じている。

そのためか、コープみやざきには70歳を超えた社員が現在29人もいるという。こうしたこともあり、コープみやざきの職員の意識も極めて高く、結果として顧客満足度も非常に高いのである。

人を大切にする経営学会
会長 坂本 光司

事業所のみなさまへ
国家資格試験のご案内

近年、ガソリンや灯油などによる火災や漏えいの事故が増えています。それに対応するには消防設備に関する専門的な知識と技術が求められています。

安全な事業所や職場づくりに欠かせない大切な資格試験です。国家資格にチャレンジしましょう。(県委任)

資格試験名	消防設備士試験	
試験の種類	甲種全類・乙種全類	
試験日	令和元年8月4日(日)	
試験会場	神奈川大学(横浜キャンパス) (東急東横線 白楽駅下車 徒歩13分)	
願書受付期間	(電子申請)	令和元年6月7日 ～令和元年6月17日
	(書面申請)	令和元年6月10日 ～令和元年6月20日
願書配布場所	各消防局・本部・署、県政情報センター、各地域県政情報コーナー、県消防課、(一財)消防試験研究センター神奈川県支部	
問合せ先実施機関	(一財)消防試験研究センター神奈川県支部 TEL 045-633-5051 https://www.shoubo-shiken.or.jp	

秦野市観光協会観光推奨品を追加募集

観光協会では審査を経て認定した推奨品を秦野土産としてお薦めしています。

昭和58年より実施しているこの事業は、21社21品目からスタートし、現在では42社66品目(平成31年2月現在)が推奨品として認定されています。

ここで新たな名物を発掘するために候補となる土産品を追加募集します。

認定期間(3年間)

令和元年(2019年)9月1日～令和4年(2022年)8月31日

認定審査の概要

秦野市の土産品として最適な商品を審査会で審査、推奨品として認定します。観光協会会員が応募することができます。

募集期間 6月3日(月)～17日(月)

審査時期 7月開催予定

申込方法

指定の申請書(観光協会にあります。申請品は7月開催予定の審査会に提出して頂きます)。詳細については観光協会にお問い合わせください。

問い合わせ

秦野市観光協会(市西庁舎敷地内) 電話 82-8833



企業紹介

パート 399

『素材にこだわるからあげ専門店』

鶏笑(とりしょう) くりちゃん本舗



曲松 1・2・17 代表 栗山光信氏
 今回のは渋沢駅南口近くでからあげ専門店を営む鶏笑(とりしょう)くりちゃん本舗(秦野市)をご紹介します。

同氏は、平成28年まで会社員として勤めていたが、独立して商売する事で、様々な経験を積みたいとの思いから、全国に150店舗を展開する鶏笑のFC加盟店として平成29年1月にオープン。味付けによって特色がはつきりと現れる「からあげ」を、看板商品とした居酒屋兼弁当店として事業展開している。

鶏肉は国産若鶏を使い、漬け込むタレは、江戸時代創業の中津の醤油と、にんにく・生姜をベースに、野菜・果汁・数種類のスパイスをブレンドさせ、長時間漬けておき、高品質な鶏肉の旨味を十分に引き出している。

また日本唐揚協会が主催する第10回「からあげグランプリ」では、93店舗が応募する中、本店が代表でエントリー、最高金賞を受賞するなど全国的な評価を受けており、鶏笑で作られる唐揚げを求めて、日々多



【HP】<http://www.torisho-kurichanhonpo.com/>
 電話0463-87-5321

くの客が来店される。人気商品であるよくばり弁当は、もも肉・むね肉・チキン南蛮がセツトになった商品で、味の違いや食感の違いを楽しむ事ができ、女性客も好んで注文される。

店内は、テーブル席とカウンター席が用意され合計で16席。リピーターも多く、落ち着いた雰囲気の中で食事をする事ができる。全国の美味しいお酒も取り寄せており、伊勢志摩サミットの乾杯酒で有名になった「作」も提供されている。

平成29年4月にはキッチンカーを導入し、神奈川・東京を中心に月に4回程度イベント会場へ出向き、からあげの他に、流行物の「ハットグ」を販売するなど積極的に活動を続けている。

同氏は、「多くのお客様に満足してもらうため、日々の営業を大切にしていきたい」と語られた。

中小企業相談所・専門指導のご案内

6月1日～6月30日

- ◇6月5日(水)・19日(水)
 夏季資金融資相談会
 (10:00～15:00) [要予約]
 (株)日本政策金融公庫小田原支店
 - ◇6月14日(金) 受発注相談(13:30～15:00)
 公益財団法人神奈川産業振興センター職員当センターは、小規模企業者等設備貸与事業(割賦販売・リース)も行っております。
 - ◇6月20日(木) 法律相談(13:30～15:00)
 弁護士 竹久保 好勝先生
 - ◇常時
 ・商業経営 今瀬 勇二 先生
 ・工業経営 高橋 栄一 先生
- ※商業経営、工業経営、知財に関する指導をご希望の方は、事前に中小企業相談所にご連絡ください。

お願い

FAX送信時は、番号のご確認を！

当所へのFAX送信時の番号間違いが多くなっております。電話・FAXを頂く際には、番号を今一度お確かめください。

TEL: 0463-81-1355
 FAX: 0463-82-0273

販路開拓をお考えの小規模事業者の皆様へ

平成30年度第2次補正予算事業 小規模事業者持続化補助金のお知らせ

経営計画に基づく小規模事業者の販路開拓等の取組に対し、50万円を上限に補助を行う「小規模事業者持続化補助金」の公募が平成31年4月25日より開始しております。当所では、下記のとおり申請受付を実施致します。ぜひお申ください。

当所受付期間

開始 2019年4月25日(木)
 締切 2019年6月5日(水)
 時間 平日9時～16時まで(※但し、12時～13時を除く)

- ◆経営計画に基づいて実施する販路開拓等の取組に対し50万円を上限に補助金(補助率：2/3)が出ます。
 - ・市区町村による創業支援等事業の支援を受けた事業者、②買い物弱者対策事業を行う事業者は、100万円が上限になります。
 - ・複数の事業者が共同して申請することもできます。複数の事業者が連携する場合には、上限は100万円～500万円です。※連携小規模事業者数によります。
- ◆計画の作成や販路開拓の実施の際、商工会議所の指導・助言を受けられます。

《対象となる取組の例》

- ① 広告宣伝
 - ・新規顧客の取込みを狙い、チラシを作成配布
- ② 集客力を高めるための店舗改装
 - ・幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化
- ③ 商談会・展示会への出席
 - ・新たな販路を求め、国内外の展示会へ出席
- ④ 新たな商品・サービス提供のための製造機器の導入・試作開発の実施
 - ・原材料を購入して新製品・商品の試作開発
- ⑤ ITを活用した広報や業務効率化
 - ・ホームページの開設やネット販売システムの構築、管理システムの導入

【概要】※詳細は公募要領等をご確認ください。
 事業URL <<https://h30.jizokukahojokin.info/>>

◆補助対象者

商業・サービス業(宿泊業・娯楽業以外)	常時使用する従業員の数	5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数	20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数	20人以下

◆対象となる事業

・経営計画に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する販路開拓等のための事業

◆補助対象経費

機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、車両購入費(買い物弱者対策事業の場合に限ります)、設備処分費(補助対象経費総額の1/2が上限)、委託費、外注費

【問合せ】

秦野商工会議所 地域産業振興課 TEL: 0463-81-1355